



汐見の和

電話 045-761-1561

FAX 045-754-6409

ホームページ <https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/shiomidai/>

横浜市立汐見台小学校
令和6年4月25日
学校だより 5月号



高め合う子どもたち

副校長 中田 康子

新緑が美しい季節となりました。4月8日に入学式、始業式を迎えた子どもたちも、新しい学年・クラスに少しずつ緊張が解け、自分らしさを出せるようになってきたようです。私自身も、4月にこの汐見台小学校に副校長として着任いたしました。はじめは、不安な気持ちもありましたが、きれいな校舎、元気な子どもたち、温かい保護者、地域の皆さまにお会いし、直接お話しすることで、その不安も解け、これからの汐見台小学校の生活への期待が膨らみ、わくわくした気持ちになりました。自分自身も日々成長できるよう、学び続けてまいりたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

この3週間の汐見台小学校の子どもたちの印象は挨拶がとても自然にできる子たちだなということです。朝の登校の見守りや廊下ですれ違った時に、「おはようございます。」「副校長先生、こんにちは。」と声をかけてくれます。声に出さなくても、目を見て会釈してくれたり、微笑んでくれたりする子もいます。それだけで、とてもうれしく、今日も1日がんばろうという気持ちが湧いてきます。きっと、ご家庭でも挨拶の大切さを伝えてくださっているのだと感じる瞬間でした。人は人とかわる中で学び合い、高め合っていきます。かかわりの基本は挨拶ではないでしょうか。そんな周りを元気にさせる挨拶ができる汐見台小学校の子どもたちは、これからもどんどんお互いを高め合っていくことと思います。「おはよう」「ありがとう」「ごめんなさい」などの挨拶からはじめ、日々の活動の中でかかわりを深め、新しい仲間のよいところをたくさん見つけていってほしいと思います。学校も人と人とのつながりを大切にしながら、学校が子どもたちにとって「楽しい」と思える場になるよう努めてまいります。

スタートカリキュラム「なかよしタイム」

入学式の翌日は、大雨で学校からも安全な登校を呼びかけるほどでした。1年生にとっては、教室で過ごす初日でしたが、傘を閉じたり、レインコートを畳んだり通常の朝とは違うスタートとなりました。スムーズに活動を始められるか教職員も心配していましたが、先生の話をよく聞き、手伝ってもらいながらも朝の支度を落ち着いて行うことができました。これは、幼稚園や保育園での経験が生かされているからだと感じました。1年生は、小学校では1番小さな学年ですが、できることはたくさんあると思います。学校では、今までの経験を生かし、小学校での新しい活動に安心して取り組めるようにスタートカリキュラム「なかよしタイム」を行っています。毎日、朝から1時間目の時間に学校教育ボランティアの方々のお力を借りながら、読み聞かせ・紙芝居・塗り絵・ブロック・フラフープ・おにごっこなど、自分で自分がしたいことを選び、自分のペースで楽しむ時間を設けています。この活動が、学校生活への安心感や自信につながっていくと考えています。これからたてわり活動も始まります。1年生も汐見台小学校の一員として、自分でできることをすすんで行っていけるように、学校全体で支えていきたいと思っています。

今後ともご理解ご協力お願いいたします。

